

第21回 全国夜間保育園経験交流研修会 開催要綱

1. テーマ 『改めて夜間保育園の役割を考える ～保育制度改革の中で夜間保育園は～』

2. 目的 1981年、夜間保育がモデル事業として制度化されて以来、27年が経過しました。

この四半世紀の間に、保護者の就労形態はますます多様化し、とりわけ女性が生きがいとして働き続けることが当たり前になっています。このような中で夜間保育園は、とすれば長時間になりがちな「生きがいと役割意識を持って働き続ける」親たちの就労を、科学的に実証された高い質の保育で支えてきました。

また、子どもを取り巻く環境は、兄弟児の減少・単親家庭の増加・核家族化の進行と、地域社会の養育機能の低下等により悪化の一途を辿り、虐待を受けて命を落とす子どもさえいる現状は、憂慮せざるを得ません。このような中で夜間保育園は、乳児院・児童養護施設と（昼間）保育所の中間に位置する施設として、乳児院・児童養護施設により近く①夜間に及ぶ保育が可能なことから親と子をより長時間「分離」でき、親の「煮詰まり」の安全弁となって虐待への発展を抑止できることや、②1日2食の給食が可能でネグレクトによる餓死も未然に抑止することができ、また保育所として③保護者の送り迎えがあることからその際に日々さりげなく助言・指導ができ、虐待等々に要保護に陥る寸前の子どもを準要保護児童として、ギリギリのところまで親子ともども支え続けてきました。

長時間就労の家庭の支援と、準要保護児童の家庭の支援。これらの家庭ぐるみの支援に、夜間保育園は一般の保育所の枠組みを越えて取り組んできたのですが、このような夜間保育園の取り組みは、最も本来的な意味での地域の子育て支援センターと呼べるものであったと自負しています。

今回の全国夜間保育園経験交流研修会では、夜間保育園がこれまで果たしてきた役割を明らかにすることで、経済財政諮問会議等々で問われている「保育所のあり方」に関わって夜間保育園のあり方をより具体的に明確にし、今日的な夜間保育園の社会的・先進的・福祉的役割を広く社会に訴えたいと考えています。

併せて、年に一度、全国の夜間保育園の職員が一堂に会し、夜間保育ならではの悩みや思いを語り合うことで、お互いに明日からの元気をもらう機会ともなればと願っています。

3. 期日 平成20年11月30日（日）・12月1日（月）

4. 会場 千里阪急ホテル

大阪府豊中市新千里東町2-1-D-1 TEL 06-6872-2211

5. 主催 全国夜間保育園連盟

6. 後援 厚生労働省・大阪府・大阪市・堺市・全国保育協議会・日本保育協会・全国私立保育園連盟
・全国保育士会・全国社会福祉施設経営者協議会

7. 参加者 理事長・法人役員・園長・主任保育士・保育士・看護師・栄養士・調理員等・行政関係者・保育研究者等

8. 日程

11月30日(日)		12月1日(月)	
		9:30	分科会
		12:00	昼食
13:00	受付開始	13:00	分科会
13:30	開会式		
14:10	基調報告	15:00	全体会・閉会式
14:35	行政説明	15:40	終了
15:30	シンポジウム		
18:00	終了		
18:30	交流セミナー		
20:30	終了		

9. 研修内容

11月30日(日)

開会式	13:30~14:10 会長挨拶 来賓挨拶及び紹介
基調報告	14:10~14:30 実行委員長 四恩みろく・四恩みろく2夜間保育園 理事長 金戸 述
行政説明	14:35~15:20 厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 保育課長 今里 讓 氏
シンポジウム	15:30~18:00 『夜間保育園の今日的役割 ～保育制度改革の中で夜間保育園は～』 コーディネーター 文教大学人間科学部教授 櫻井 慶一 氏 シンポジスト 厚生労働省 雇用均等・児童家庭局家庭福祉課長 藤原 禎一 氏 全国経営協副会長・小ざくら夜間保育園理事長 財前 民男 氏 花園大学社会福祉学部教授・前社会保障審議会児童部会委員 津崎 哲郎 氏 筑波大学大学院 人間総合科学研究課教授 安梅 勅江 氏
交流セミナー	18:30~20:30 来賓挨拶 乾杯 アトラクション

12月1日(月) 9:30~15:40

分科会		午前の部 9:30~12:00				
		午後の部 13:00~15:00				
分 科 会		テーマ	発題者	助言者	司会	
	1	保育制度	各地の夜間保育園の 情報交換・保育制度 改革について	天久薫 連盟会長	文教大学教授 櫻井慶一氏	枝本信一郎 連盟副会長
	2	保育 A B	夜間保育園での子育 ち支援・親支援の実 践を通して保育の質 を考える	Aグループ：朝延長型中心 発題 きりん夜間愛育園	きりん夜間愛育園 園長 高橋佳子	
	3		Bグループ：深夜延長型中心 発題 豊新聖愛園	豊新聖愛園 園長 草場加奈子		
	3	保育	新・保育所保育指針 を踏まえた、夜間保 育園機能と役割	Aグループ：朝延長型中心 発題 だんのう夜間保育園 Bグループ：深夜延長型中心 発題 よいこのもり第2保育園	近大姫路大学 教育学部講師 川原佐公氏	地元園 園長
4	食育	夜間保育園の食育の 取組み	調整中	大阪総合保育大学 児童保育学教授 大方美香氏	地元園 園長	
閉会式		15:10~15:40 分科会報告 閉会挨拶 副実行委員長 第2寝屋川なかよし保育園 理事長 水崎 勝				

*第2分科会については、発題を同じ会場（ホール）で行い、発題後、同じ会場の前後で2-A（朝から22時頃までの朝延長型夜間保育園職員中心）と2-B（22時以降まで保育する深夜延長型夜間保育園職員中心）の分科会に分かれます（24時間保育園は、自園が超延長型と深夜型のどちらの傾向が強いかでA、Bどちらかを決めてください）。どちらの分科会に参加するかは、申込書の記載によりませんが、どちらかに偏った場合なるべく分散させますので、大会事務局におまかせください。

10. 参加費等及び送金先

- (1) 参加費 11,000円
- (2) 交流セミナー参加費 10,000円
- (3) 弁当代(2日目) 1,000円

* 宿泊については、千里阪急ホテル1泊朝食付き9,000-(通常13,860-)でご案内できます。宿泊希望の方は大会事務局宛に、予約申し込み書(別紙:千里阪急ホテル宿泊予約申し込み)をFAXでお送りください。(大会申し込みと締切日が異なります。ご注意ください)

* パック旅行などを利用される方については、各自でお手配をお願いします。地下鉄(北大阪急行)で、江坂(10分程度)、新大阪(15分程度)まで出ると、ビジネスホテルが多数あります。

*参加申込書は、大会事務局へFAXでお送りください。

(締め切りは、平成20年11月14日 金曜日です)

第21回全国夜間保育園経験交流研修会大会事務局

: 〒560-0081 大阪府豊中市新千里北町1-18-1

保育所北丘聖愛園 担当: 岡戸淳子

TEL. 06-6832-2778

FAX. 06-6872-6904

e-mail okado@rokoukan.or.jp

参加費等は、締切日までに下記口座へお振込みください。

銀行名 三菱東京UFJ銀行

支店名 淡路支店

種別 普通預金

口座番号 4658561

口座名義 全国夜間保育園連盟 会計担当 枝本信一郎

11. 研修会場

(1) 千里阪急ホテル

大阪府豊中市新千里東町2-1-D-1 TEL 06-6872-2211

「大阪国際空港」からモノレール13分「千里中央駅」下車すぐ

「新大阪駅」から地下鉄13分「千里中央駅(南改札口)」下車すぐ

(2) 会場案内図